

酵素工学研究会

Japanese Society of Enzyme Engineering



<http://www.enzyme-eng.com>

酵素工学会の活動

酵素工学会は有用酵素の工業的生産とその分離・精製、酵素や微生物菌体などの生体触媒の使用目的に適合した固定化などの加工と適当な反応器の設計などを基礎・応用の両面から研究し、この分野の進歩に貢献することを目的として昭和54年に設立され今日に至っております。

● 講演会・国際会議・シンポジウム

- ・ **講演会**：年に2回、春と秋に開催。
- ・ **Enzyme Engineering（国際酵素工学会議）**：2年ごとに開催。
- ・ **日中韓酵素工学会議**：2年ごとに開催。

● 会誌

- ・ **酵素工学ニュース**：年に2回、春と秋に発刊。
酵素工学に関する研究のトピックスや最新情報を掲載。



● 酵素工学奨励賞

- ・ 若手研究者を対象にした賞を平成16年度より創設することにいたしました。本賞は、酵素工学会の創立およびその後の発展に中心的役割を果たしてこられた、東京工業大学名誉教授 鈴木周一先生のご提案と基金提供により設立され、さらに京都大学名誉教授 田中渥夫先生からも資金提供がなされたものです。

また、Enzyme Engineering XXII開催記念基金からの資金拡充も行われています。

● 優秀ポスター賞

- ・ 令和元年度より学部学生・大学院生・博士研究員を中心とした若手研究者の研究活動を奨励するために、創設いたしました。

酵素工学会入会について

酵素工学会は新しい科学技術を取り入れつつ生化学、微生物学、発酵学、化学工学、高分子化学、合成化学、分析化学、医学、薬学など多様な学問領域に属する研究者、技術者など酵素工学に興味のある方のご入会をお待ちしております。

申込みは下記のホームページより入会申込書をダウンロードして事務局までお送りください。

<https://www.enzyme-eng.com>

年会費

種別	金額
個人会員	3,000円
学生会員	無料
団体会員(1口)	30,000円
会誌購読料(冊子体)	2,000円

会員になると

- ・年2回開催される講演会が無料で参加できます。団体会員の場合は1口あたり2名まで参加が可能です。
- ・年2回発刊される会誌電子版無料アクセス権が得られます。団体会員の場合は、アクセス権とは別に口数×2冊の冊子体をお送りいたします。

注意事項

- ・本研究会に入会されましたら次年度から年会費の請求が自動更新されます。
- ・1年以上年会費未納の方は、酵素工学会誌（PDF化）閲覧用IDとPWの送信または冊子体の送付が止まります。お振込みが確認できましたら、お送りいたしますのでよろしくお願いいたします。

お問い合わせ

酵素工学会 事務局

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院 農学研究科 応用生命科学専攻 発酵生理学研究室内

TEL/FAX : 075-753-6462

Email : enzyme.engjsee@gmail.com